

本試験は、試験プログラムを使ったネット試験です。
本書の模擬試験は、試験プログラムを使わずに操作します。

知識科目

試験時間の目安:5分

本試験の知識科目は、プレゼン資料作成分野と共通分野から出題されます。
本書では、プレゼン資料作成分野の問題のみを取り扱っています。共通分野の問題は含まれません。

- **問題 1** プレゼン資料を作成するときのアウトライン機能を使う効果について述べた文として、適切なものを次の中から選びなさい。
- 1 わかりやすいタイトルを付けやすくなる。
 - 2 プレゼンの訴求ポイントがわかる。
 - 3 プレゼンのストーリー展開がしやすい。
-
- **問題 2** プレゼンの本論展開におけるボトムアップのアプローチについて述べた文として、適切なものを次の中から選びなさい。
- 1 最初に採用したい論理展開のパターンを考える。
 - 2 収集した情報をもとにして本論のストーリーを考える。
 - 3 時系列にまとめられるように過去から現在までの情報を集める。
-
- **問題 3** フッターについて述べた文として、適切なものを次の中から選びなさい。
- 1 フッターのフォントサイズを変更したいときは、《ヘッダーとフッター》ダイアログボックスを使って行う。
 - 2 フッターの位置は変更できない。
 - 3 フッターの文字の色を変更したいときは、スライドマスターを使って行う。
-
- **問題 4** アクセントカラーについて述べた文として、適切なものを次の中から選びなさい。
- 1 アクセントカラーを使うと、色の統一感が感じられるようになる。
 - 2 アクセントカラーは、内容を強調したいスライドだけに使われる。
 - 3 メインの色に対して色相が大きく異なる色を、面積の小さい図形に使うことで、視覚的なアクセントの役割が果たせるようにしたものである。

本試験の実技科目は、試験プログラムを使って出題されます。
本書では、試験プログラムを使わずに操作します。

あなたは、日商システムサービス株式会社のCSR推進室に所属しています。
このたび、「個人情報管理全社基本教育」という社内教育用のプレゼン資料を作ることに
なり、途中まで作りましたが情報不足のため完成させることができませんでした。そこで、
個人情報管理に関する資料を探したところ、下記の2種類の資料が見つかりました。

- 個人情報
- 個人情報保護マネジメントシステムの解説

また、途中まで作成したプレゼン資料に不備がないか見直した結果、修正したい箇所があ
ることに気付きました。

そこで、上記2種類の資料を使い不備を修正しながら、下記[修正方針]に従って作業す
ることにしました。

「ドキュメント」のフォルダー「日商PC プレゼン2級 PowerPoint2013」にあるフォル
ダー「模擬試験」のファイル「個人情報管理全社基本教育」を開き、[修正方針]に沿って
プレゼン資料を完成させてください。

※試験時間内に作業が終わらない場合は、終了時点のファイルを指定されたファイル名で保存してから
終了してください。保存された結果のみが採点対象になります。

[修正方針]

1 ファイル「個人情報管理全社基本教育」へのテンプレートの適用

- ① ファイル「個人情報管理全社基本教育」に、デザインテンプレートとして「テンプレート
001」を適用させる。

2 目次スライドに関わる操作

- ① 適切な位置に目次のスライドを追加する。
- ② スライドのタイトルは「Contents」とする。
- ③ 目次には、次の箇条書きを入力する。

- ・ 個人情報とは
- ・ 個人情報保護が必要な要因
- ・ 個人情報保護の規程類の構成
- ・ 個人情報取り扱いのリスク
- ・ 漏えい事故の原因別件数・割合
- ・ 漏えい事故によるダメージ

知識科目

■ 問題 1

解答 3 プレゼンのストーリー展開がしやすい。

■ 問題 2

解答 2 収集した情報をもとにして本論のストーリーを考える。

解説 1がトップダウンのアプローチで、2がボトムアップのアプローチです。3は、どちらにも属しません。

■ 問題 3

解答 3 フッターの文字の色を変更したいときは、スライドマスターを使って行う。

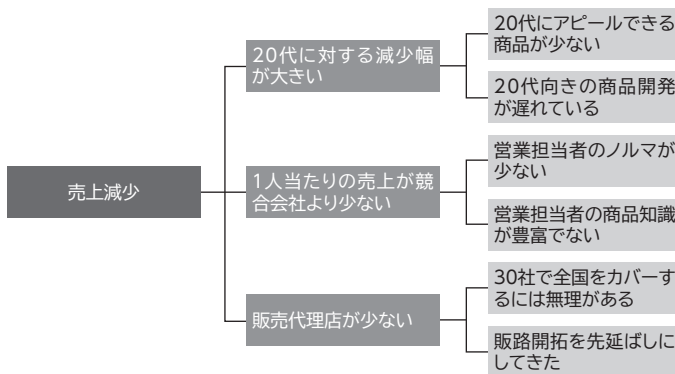
解説 フッターの書式や位置は、自由に変更できます。変更するときは、スライドマスターで行います。

■ 問題 4

解答 3 メインの色に対して色相が大きく異なる色を、面積の小さい図形に使うことで、視覚的なアクセントの役割が果たせるようにしたものである。

■ 問題 5

解答 1



解説 1は、階層ごとに濃さを変えているので、整った印象を与えます。2と3には規則性が感じられません。

■ 問題 6

解答 2



解説 2は、「重大危機発生」をふさわしい形と色で表現しています。

1 ファイル「個人情報管理全社基本教育」へのテンプレートの適用



操作手順

①

- ①《デザイン》タブを選択します。
- ②《テーマ》グループの□(その他)をクリックします。
- ③《テーマの参照》をクリックします。
- ④左側の一覧から《PC》を選択します。
- ⑤《ドキュメント》をダブルクリックします。
- ⑥「日商PC プレゼン2級 PowerPoint2013」をダブルクリックします。
- ⑦「模擬試験」をダブルクリックします。
- ⑧「テンプレート001」を選択します。
- ⑨《適用》をクリックします。

2 目次スライドに関わる操作

Contents

- 個人情報とは
- 個人情報保護が必要な要因
- 個人情報保護の規程類の構成
- 個人情報取り扱いのリスク
- 漏えい事故の原因別件数・割合
- 漏えい事故によるダメージ



解答のポイント



ポイント1

目次スライドは、タイトルスライドの後ろ、プレゼンの内容に入る前に配置するのが一般的です。



操作手順


①

- ①スライド1を選択します。
- ②《ホーム》タブを選択します。
- ③《スライド》グループの  (新しいスライド) の  をクリックします。
- ④《タイトルとコンテンツ》をクリックします。

②

- ①スライド2を選択します。
- ②《タイトルを入力》をクリックし、「Contents」と入力します。

③

- ①《テキストを入力》をクリックし、「個人情報とは」と入力します。
- ②  を押して、改行します。
- ③同様に、そのほかの箇条書きを入力します。